


















分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
																											
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・会社が何のために存在するのか、どういう目的・目標を掲げて事業を行っているのかを具体的に明文化し、従業員に説明し、理解の促進に努めている。 ・全社員は、自らの使命を理解し経営理念を日々実践している。									8	9									17			
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の規定を掲示等で常に見える化している。 ・社内会議等で、法令遵守の重要性や就業規則・社会規範なども合わせ、全従業員に周知している。																			16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・法令にのっとった公正な取引に努めることはもちろん、業界・顧客・取引企業等へも公正な取引を要請している。															10					16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・事業活動を安全的・経済的に行うため、担当者(責任者)を選任している。																				16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産に関する研修会を計画的に行い周知している。										8.2 8.3	9											
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報に関する正しい知識と理解ができるように参考事例を基に勉強会を行っている。 ・情報漏洩事故を防ぐ観点から、個人情報につながる件について、知りうる人数を必要最小限に限定するような対応策を策定している。																			16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・顧客の声(苦情等も含む)を定期的に尋ね、その対応も随時行っている。 ・取引業者と連携し、情報交換にも努めている。																		16	17			
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5					8		10		12	13	14	15	16	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●													9		11		13.1				16	17		
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・事業承継を行う際の問題点等を事前に検討し、その対策会議を行っている。 ・関係機関・セミナー・フォーラム等を通じて情報収集に努めている。										8	9									17		
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●								1	2					5			8			12	13	14	15	16

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名:

有限会社 天草城観光

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・差別の禁止について就業規則に定め、差別やハラスメントに関する研修を行い相談窓口を設置している。 ・従業員間のコミュニケーションを促す中で、相手のことを理解することの大切さと偏見を抱かせないための教育を行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・社内会議を通じて、労働安全衛生講習会を実施している。 ・定期的な社内安全巡視や職場点検を行い、改善等を行っている。 ・会社で定めた安全に関する基本方針に基づき整備を行い啓発もしている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・雇用形態に関わらない公正な待遇を従業員(正社員・契約社員)に行っている。 ・社内での不合理な待遇差をなくすための規定の整備を行い、明確化し周知している。					5.5				8.5	10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・働き方改革を積極的に推進している。 ・業務効率化や有給休暇などの取得など、社内全体で問題意識を共有する取組みを行っている。 ・地域行事等への積極的な参加を促すため、休暇取得制度などの環境整備も整えている。			3		5.5				8.5 8.8	10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・従業員一人一人の考え方(働き方)を尊重し、一人一人にあった研修制度導入などの整備も行っている。 ・個人ごとの目標を立て、従業員間での価値観を共有しコミュニケーションをとることで、従業員同志が尊重しあい共感できる場を作っている。 ・各種資格の取得制度の環境整備もを行い、従業員自らがアクションを起こしスキルを取得する成果を出している。				4	5.5				8	9							
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断、インフルエンザ予防接種の経費補助を行っている。 ・ヘルスマスター健康宣言を行い、健康増進への取組みもしている。 ・【予定】令和4年3月31日までは、健康経営優良法人(経済産業省)の認定を目指している。			3						8						17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・社内会議を通じてダイバーシティを推進する啓発活動を行っている。 ・多様な人材が活躍できる労働環境を整備し働きやすい環境づくりを行っている。				4.4	5.1 5.5				8.5	10.2 10.3					16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・社内会議、掲示板等を通じて、新しい生活様式への取組みを周知している。 ・会議室、事務所、休憩室等の窓開け換気などを徹底している。 ・3密を避けるため、休憩室の増設をおこなった。			3						8	9.1	11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●												8	9.1	11	12				
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●		・【予定】令和4年3月31日までにプライト企業の認定を目指している。			3	4					8	9		12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名:

有限会社 天草城観光

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・環境汚染について、研修会等を行い全従業員で学び理解を深めている。 ・廃棄物等の適切な処理等の研修会を行っている。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・事務所、休憩室、車庫等の節電に取り組んでいる。 ・事務所、休憩室、車庫等の照明器具をLED器具へ交換した。 ・全車両ごと毎月の燃料消費量のデータを管理し分析、節約化するために対策を行っている。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・【予定】令和4年3月31日までにグリーン経営認証(公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団)の認定を目指し、温室効果ガスの排出量を把握することとしている。 ・営業車両すべてにおいて待機中でのエンジンカットを行い、CO2排出の抑制に取り組んでいる。			2.4						7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・会社敷地内での緑化に努めている。 ・全従業員が参加して地域の緑化活動へ取り組んでいる。 ・従業員の大半が水田を保有しており、水田周辺も管理することで生物の生息、生息地の創出に取り組んでいる。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生紙の利用を推進している。 ・全従業員が、ごみステーションによる分別収集に協力し、リサイクルにも努めている。 ・会社における資源利用の削減や再利用を推進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」や「汚水等の適切な処理」等を実施している。 ・事業所内に「節水」の表示を掲示し節水を呼びかけている。 ・従業員の大半が、水田を保有しており、水源かん養に取り組んでいる。			2.4			6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5				14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・コピー用紙など再生紙の利用を推進している。 ・従業員に対してマイバック持参を徹底している。 ・包材自体を減らし資源の節約、ごみの削減にも積極的に努めている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4						12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●		・会社敷地内の植栽に取り組んでいる。											11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●		・従業員に対しても熊本県産材の利用を推進している。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●		・従業員に対してマイバックを持参することで、ポリ袋の使用を減らすよう働きかけている。 ・マイバックを定期的に洗濯し清潔に長く使用するようにしている。 ・マイボトル(水筒)を持参し、使い捨て容器等の削減にも努めている。												12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名:

有限会社 天草城観光

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。			3.9						9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・施設等においてユニバーサルデザインを考慮している。 ・高齢者、子供、車椅子の乗降に応じた対応などを随時見直し、段差解消・手すり等の増設、改善などを行っている。									9.1	10	11.7						17		
	39	【地域資源】 ・産地地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・従業員に対し、地域の直売所を積極的に利用するよう促している。 ・地元食材を活用した飲食店の利用を行っている。			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	・自社の建物の改装には、県産材を利用し、促進している。									7				12.2	13.1	15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・行政、各種団体等の家庭用食用油の回収に協力している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・年12回(月1回)程度の計画で地域清掃ボランティア活動を行っている。 ・従業員に対しても、居住する地域の活動に積極的に参画するよう奨励し、休暇取得の環境整備もしている。 ・地域事業者として、地域の防災活動や自治活動にも積極的に参画している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・全従業員参加でのハザードマップづくりを行いマップを活用した行動訓練を実施している。 ・年1回程度、救命士を招き救命訓練等を実施している。				4								11.5		13.1		16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・過去の震災、暴風災害の教訓をもとに、「防災・減災」の意識を高めるために会議を行っている。 ・地域の消防団の加入を行っている。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1		16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・社内でのSDGsに関する研修を実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・地域の学校と連携し、職場体験などを積極的に受け入れている。 ・地域の学校へ社内の取組み等の情報発信を行っている。				4						8.6		10.2						17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4					8.5 8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2	4.3 4.4 4.5						8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。